**小林愛実（ピアノ）**

**Aimi Kobayashi, *Pianist***

2021年10月「第18回ショパン国際ピアノコンクール」 第4位入賞。

7歳でオーケストラと共演、9歳で国際デビューを果たした。数多くの国に招かれ、スピヴァコフ指揮モスクワ・ヴィルトゥオーゾ、ブリュッヘン指揮18世紀オーケストラ、ソヒエフ指揮 ミュンヘン・フィルハーモニー管など多数のオーケストラと共演。2010年14歳でEMI ClassicsよりCDデビュー。

2015年10月「第17回ショパン国際ピアノコンクール」ファイナリスト。

2018年ワーナークラシックスとインターナショナル契約し、「ニュー・ステージ～リスト＆ショパンを弾く」をリリース。2021年8月CD「ショパン：前奏曲集 他」をリリース。  
2024年11月に最新CD「シューベルト：４つの即興曲　作品１４２、ピアノ・ソナタ第１９番 ハ短調、ロンド イ長調（連弾）他」をリリース。

2022年3月、第31回出光音楽賞受賞。

(343字)

**小林愛実（ピアノ）**

**Aimi Kobayashi, *Pianist***

2021年10月「第18回ショパン国際ピアノコンクール」 第4位入賞。

7歳でオーケストラと共演、9歳で国際デビューを果たした。数多くの国に招かれ、スピヴァコフ指揮モスクワ・ヴィルトゥオーゾ、ブリュッヘン指揮18世紀オーケストラ、ソヒエフ指揮 ミュンヘン・フィルハーモニー管など国内外の多数のオーケストラと共演。2010年に14歳でEMI ClassicsよりCDデビューし、サントリーホールで日本人最年少となるリサイタルを開催した。

2015年10月「第17回ショパン国際ピアノコンクール」ではファイナリストとなった。

2018年にはワーナークラシックスとインターナショナル契約し、「ニュー・ステージ～リスト＆ショパンを弾く」をリリース。2021年8月CD「ショパン：前奏曲集 他」をリリース。  
2024年11月に最新CD「シューベルト：４つの即興曲　作品１４２、ピアノ・ソナタ第１９番 ハ短調、ロンド イ長調（連弾）他」をリリース。

フィラデルフィア・カーティス音楽院で、マンチェ・リュウ教授のもと研鑽を積んだ。

2022年3月、第31回出光音楽賞受賞。

(425文字)

**小林愛実（ピアノ）**

**Aimi Kobayashi, *Pianist***

2021年10月「第18回ショパン国際ピアノコンクール」 第4位入賞。

7歳でオーケストラと共演、9歳で国際デビューを果たす。

これまでに、スピヴァコフ指揮モスクワ・ヴィルトゥオーゾ、ブリュッヘン指揮18世紀オーケストラ、ジャッド指揮ブラジル響、ポスカ指揮チューリヒ・トーンハレ管、トゥガン・ソヒエフ指揮 ミュンヘン・フィルハーモニー管など国内外における多数のオーケストラと共演している。

2010年14歳でEMI ClassicsよりCDデビュー。サントリーホールで日本人最年少となる発売記念リサイタルを開催した。

2015年10月「第17回ショパン国際ピアノコンクール」ファイナリストとなった。

2018年にはワーナークラシックスとインターナショナル契約し、「ニュー・ステージ～リスト＆ショパンを弾く」をリリース。2021年8月CD「ショパン：前奏曲集 他」をリリース。  
2024年11月に最新CD「シューベルト：４つの即興曲　作品１４２、ピアノ・ソナタ第１９番 ハ短調、ロンド イ長調（連弾）他」をリリース。

フィラデルフィア・カーティス音楽院で、マンチェ・リュウ教授のもと研鑽を積んだ。

2022年3月、第31回出光音楽賞受賞。

(462文字)

**小林愛実（ピアノ）**

**Aimi Kobayashi, *Pianist***

2021年10月「第18回ショパン国際ピアノコンクール」 第4位入賞。

1995年山口県宇部市出身。3歳からピアノを始め、7歳でオーケストラと共演、9歳で国際デビューを果たす。

これまでに、スピヴァコフ指揮モスクワ・ヴィルトゥオーゾ、ブリュッヘン指揮18世紀オーケストラ、ジャッド指揮ブラジル響、ポスカ指揮チューリヒ・トーンハレ管、トゥガン・ソヒエフ指揮 ミュンヘン・フィルハーモニー管など国内外における多数のオーケストラと共演。

2010年14歳でEMI ClassicsよりCDデビュー。サントリーホールで日本人最年少となる発売記念リサイタルを開催した。

翌2011年にはセカンドアルバム「熱情」をリリース。

2015年10月「第17回ショパン国際ピアノコンクール」ファイナリストとなった。

2018年4月、 ワーナークラシックスよりCD「ニュー・ステージ～リスト＆ショパンを弾く」をリリース。同年8月には、ラ・ロック・ダンテロン国際ピアノ音楽祭に出演し好評を得た。

2021年8月 ワーナークラシックスよりCD「ショパン：前奏曲集 他」をリリース。  
2024年11月に最新CD「シューベルト：４つの即興曲　作品１４２、ピアノ・ソナタ第１９番 ハ短調、ロンド イ長調（連弾）他」をリリース。

フィラデルフィア・カーティス音楽院で、マンチェ・リュウ教授のもと研鑽を積んだ。

2022年3月、第31回出光音楽賞受賞。

(541文字)

**小林愛実（ピアノ）**

**Aimi Kobayashi, *Pianist***

2021年10月、「第18回ショパン国際ピアノコンクール」第4位入賞。

3歳からピアノを始め7歳でオーケストラと共演、9歳で国際デビューを果たす。スピヴァコフ指揮モスクワ・ヴィルトゥオーゾ、ブリュッヘン指揮18世紀オーケストラ、ジャッド指揮ブラジル響などと共演。

国内でも多数のオーケストラと共演し、サントリーホールをはじめ各地でリサイタルを行い、高い評価を得ている。

2015年（20歳）10月、「 第17回ショパン国際ピアノコンクール」ファイナリスト。

2018年8月、2022年7月には、ラ・ロック・ダンテロン国際ピアノ音楽祭に出演。

2020年3月には、チューリヒ・トーンハレ管とリストのピアノ協奏曲第1番を共演して好評を博した。  
2024年11月、トゥガン・ソヒエフ指揮 ミュンヘン・フィルハーモニー管とラフマニノフのパガニーニの主題による狂詩曲を共演。

レコーディングは、2010年（14歳）「デビュー！」でCDメジャーデビューし、翌年セカンドアルバム「熱情」をリリース（EMI CLASSICS）。

2018年4月には、CD「ニュー・ステージ～リスト＆ショパンを弾く」をワーナークラシックスよりリリース。

2021年8月、CD「ショパン：前奏曲集 他」をリリース。レコード芸術誌で「特選盤」に選ばれる。  
2024年11月に最新CD「シューベルト：４つの即興曲　作品１４２、ピアノ・ソナタ第１９番 ハ短調、ロンド イ長調（連弾）他」をリリース。

幼少期より多くのメディアから注目を集め、フランスのLCIテレビのドキュメンタリー、日本テレビ「深夜の音楽会」、テレビ朝日「題名のない音楽会」、NHK-BS「みんなのショパン」、「クラシック倶楽部」などテレビやラジオ番組にも数多く出演。2015年MBS「情熱大陸」にも登場して話題を呼んだ。「第18回ショパン国際ピアノコンクール」入賞後には、NHK等様々なメディアに登場。

　1995年山口県宇部市生まれ。フィラデルフィアのカーティス音楽院で、マンチェ・リュウ教授に師事し研鑽を積んだ。  
2022年3月、第31回出光音楽賞受賞。

(797文字)

**小林愛実（ピアノ）**

**Aimi Kobayashi, *Pianist***

2021年10月、「第18回ショパン国際ピアノコンクール」第4位入賞。

3歳からピアノを始め7歳でオーケストラと共演、9歳で国際デビューを果たす。2005年（9歳）以降、ニューヨークのカーネギーホールに4度出演、パリ、モスクワ、ポーランド、ブラジル等に招かれ、スピヴァコフ指揮モスクワ・ヴィルトゥオーゾ、ブリュッヘン指揮18世紀オーケストラ、ジャッド指揮ブラジル響などと共演。ポーランドには、「ショパンとヨーロッパ」国際音楽祭ほか、協奏曲のソリストとして度々招かれている。

国内でも多数のオーケストラと共演し、サントリーホールをはじめ各地でもリサイタルを行い、高い評価を得ている。

2010年ショパン生誕200年記念に際して、ポーランド政府より「ショパン・パスポート」を授与された。  
2015年（20歳）10月、「 第17回ショパン国際ピアノコンクール」に出場、ファイナリストとなった。  
2017年7月には、モスクワ・フィルの日本ツアーでソリストとして迎えられ、ラフマニノフのピアノ協奏曲第2番を共演している。

2018年8月には、ラ・ロック・ダンテロン国際ピアノ音楽祭に出演した。

2020年3月には、チューリヒ・トーンハレ管とリストのピアノ協奏曲第1番を共演して好評を博した。  
2024年11月、トゥガン・ソヒエフ指揮 ミュンヘン・フィルハーモニー管とラフマニノフのパガニーニの主題による狂詩曲を共演。

レコーディングは、2010年（14歳）「デビュー！」でCDメジャーデビューし、翌年セカンドアルバム「熱情」をリリース（EMI CLASSICS）。

2018年ワーナークラシックスとのインターナショナル契約を発表。同年4月には、7年ぶりとなるCD「ニュー・ステージ～リスト＆ショパンを弾く」をリリース。

2021年8月25日、ワーナークラシックスよりCD「ショパン：前奏曲集 他」をリリース。レコード芸術誌で「特選盤」に選ばれる。  
2024年11月に最新CD「シューベルト：４つの即興曲　作品１４２、ピアノ・ソナタ第１９番 ハ短調、ロンド イ長調（連弾）他」をリリース。

幼少期より多くのメディアから注目を集め、フランスのLCIテレビのドキュメンタリー、日本テレビ「深夜の音楽会」、テレビ朝日「題名のない音楽会」、NHK-BS「みんなのショパン」、NHK-BSプレミアム「クラシック倶楽部」などテレビやラジオ番組にも数多く出演。2015年にはMBS「情熱大陸」にも登場して話題を呼んだ。2021年「第18回ショパン国際ピアノコンクール」入賞後には、NHK「クローズアップ現代⁺」等様々なメディアに登場。

　1995年山口県宇部市生まれ。8歳より二宮裕子氏に師事し、2011年桐朋学園大学付属高校音楽科に全額奨学金特待生として入学。2013年フィラデルフィアのカーティス音楽院に留学。マンチェ・リュウ教授に師事し研鑽を積んだ。  
2022年3月、第31回出光音楽賞受賞。

今、世界的な活躍が期待できる日本の若手ピアニストとして注目を集めている。

（1152文字）

世界所属レーベル : ワーナークラシックス

所属事務所 : 株式会社KAJIMOTO

お問い合わせ :

KAJIMOTO

080-9027-4227 (原澤)　 　　　[yoko.harasawa@kajimotomusic.com](mailto:yoko.harasawa@kajimotomusic.com)

080-3243-7062 (ウリヤーナ)　 uliana.khamkheeva@kajimotomusic.com

宣材写真クレジット : photo by Yuki Kumagai　他